

Lesson 4. 罹患と死亡の指標

§ D. 死亡の指標

死亡率 (Mortality rate)

$$\text{死亡率} = \frac{\text{死亡数}}{\text{人口}}$$

粗死亡率 (Crude mortality rate)

$$\text{粗死亡率 (人口10万対)} = \frac{\text{1年間の全死亡数}}{\text{年央人口}} \times 100,000$$

- 全死亡数とは全年齢、全死因の死亡数
- 年央人口とは、1年間の中央時点 (7月1日または10月1日)での人口
- 人口1,000人対では10万でなく、1,000をかける

年齢別死亡率
(Age-specific mortality rate)

$$\text{年齢別死亡率} = \frac{\text{1年間におけるある年齢層の全死因死亡数}}{\text{その年齢層の年央人口}} \times 100,000$$

(人口10万対)

例 :10歳未満年齢別死亡率
(Age-specific mortality rate under age ten)

$$\text{10歳未満年齢別死亡率} = \frac{\text{1年間における10歳未満の全死因死亡数}}{\text{10歳未満の年央人口}} \times 100,000$$

(人口10万対)

死因別死亡率
(Cause-specific mortality rate)

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{1年間におけるある死因による全死亡数}}{\text{年央人口}} \times 100,000$$

(人口10万対)

例 :肺癌死因別死亡率
(Lung cancer specific mortality rate)

$$\text{肺癌死因別死亡率} = \frac{\text{1年間における肺癌による全死亡数}}{\text{年央人口}} \times 100,000$$

(人口10万対)

年齢死因別死亡率
(Age- and cause-specific mortality rate)

$$\text{年齢死因別死亡率} = \frac{\text{1年間におけるある死因によるある年齢層での死亡数}}{\text{その年齢層の年央人口}} \times 100,000$$

(人口10万対)
